

## 豊かな自然が教育を育む



宮水小学校 もり やすひこ 森 康彦 校長  
全校児童数 69人  
保護者・地域の方々の温もりに感謝



高巣野小学校 みうら てつし 三浦 哲至 校長  
全校児童数 33人  
子ども達一人一人の良さを伸ばしていきたい



日之影小学校 くまもと たつお 隈元 辰男 校長  
全校児童数 28人  
地域の宝である子ども達と一緒に育てたい



日之影中学校 なかくほ じゅんいち 中窪 順一 校長  
全校生徒数 79人  
町内唯一の中学校としての責務を果たす



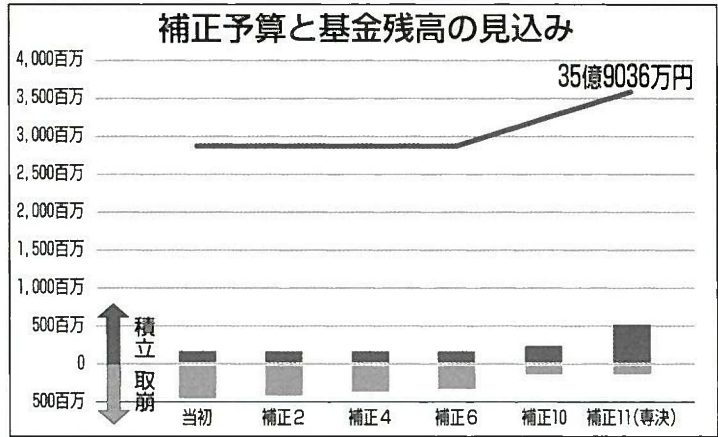
# 令和4年 第2回定例会 議案一覧

議案番号	件名	概要
行政報告	令和3年度日之影町立小・中学校の学校評価並びに日之影町教育委員会の事務事業の自己点検・評価について	各小・中学校が自己評価を行い、結果を保護者、学校運営協議会委員による評価をし、教育委員会の事務事業の自己点検・評価も加味し、学識経験者の所見を付した上で報告書が提出された
報告 第1号	令和3年度日之影町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	令和3年度から繰り越した事業費の総額は292,054千円とし、議会に提出し報告するものである
同意 第3号	西臼杵郡公平委員会委員の選任について	本町から選任している、馬崎 英俊 氏を再任
承認 第2号	専決処分事項の承認について(専決第2号) (日之影町税条例等の一部を改正する条例)	主な改正内容は個人住民税の住宅借入金等特別控除の延長等
承認 第3号	専決処分事項の承認について(専決第3号) (日之影町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	基礎課税額にかかる課税限度額を63万円から65万円に引き上げ、後期高齢者支援金等課税額にかかる課税限度額を19万円から20万円に引き上げるもの
承認 第4号	専決処分事項の承認について(専決第4号) (令和3年度日之影町一般会計補正予算(第11号))	歳入歳出を220,368千円追加し総額を5,742,545千円とするもの
承認 第5号	専決処分事項の承認について(専決第5号) (令和3年度日之影町国民健康保険病院事業会計補正予算(第4号))	収益的収入および支出の予算総額を655,829千円とするもの
承認 第6号	専決処分事項の承認について(専決第6号) (令和3年度日之影町国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号))	歳入歳出予算の総額を699,682千円とするもの
承認 第7号	専決処分事項の承認について(専決第7号) (令和3年度日之影町簡易水道事業特別会計補正予算(第5号))	歳入歳出予算の総額を91,536千円とするもの
承認 第8号	専決処分事項の承認について(専決第8号) (令和3年度日之影町奨学資金事業特別会計補正予算(第3号))	歳入歳出予算の総額を49,949千円とするもの
承認 第9号	専決処分事項の承認について(専決第9号) (令和3年度日之影町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号))	歳入歳出予算の総額を21,238千円とするもの
承認 第10号	専決処分事項の承認について(専決第10号) (令和3年度日之影町介護保険特別会計補正予算(第5号))	保健事業勘定の歳入歳出予算の総額を741,456千円、サービス事業勘定の歳入歳出予算の総額を345千円とするもの
承認 第11号	専決処分事項の承認について(専決第11号) (令和3年度日之影町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号))	歳入歳出予算の総額を57,299千円とするもの
議案 第27号	日之影町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	国民健康保険の被保険者に係る、所得割・資産割・均等割・平等割の税率の見直し
議案 第28号	日之影町営住宅管理条例の一部を改正する条例	下日之影住宅の解体にあたり、日之影町営住宅管理条例の別表より削除するもの
議案 第29号	日之影町山村定住住宅の設置、管理及び譲渡に関する条例の一部を改正する条例	譲渡申し出のあった山村定住住宅を条例の別表より削除するもの
議案 第30号	令和4年度日之影町一般会計補正予算(第1号)	令和4年度日之影町一般会計補正予算(3P参照)
議案 第31号	令和4年度日之影町国民健康保険病院事業会計補正予算(第1号)	
議案 第32号	令和4年度日之影町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	令和3年人事院勧告及び職員の人事異動に伴う人件費の補正が主なもの
議案 第33号	令和4年度日之影町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	
議案 第34号	令和4年度日之影町介護保険特別会計補正予算(第1号)	
議案 第35号	工事請負契約の締結について	旧庁舎解体工事は木田建設株式会社に決まる。工事期間は令和4年6月から令和5年2月まで
議案 第36号	令和4年度日之影町一般会計補正予算(第2号)	物価高騰対策事業費、災害復旧費、住民非課税世帯等臨時特別給付金事業費等、支援事業に対する補正
発議 第2号	日之影町議会基本条例の一部を改正する条例	大規模災害等、有事の対応を迅速に行うために、議会議員の役割を、日之影町議会基本条例に規定する



# 令和3年度 補正予算

一般会計の補正予算は、歳入では地方交付税の特別交付税の額の確定、歳出では事業実績に伴う補正と執行残額の整理が主なもので、歳入歳出**220,368千円**増額し、令和3年度予算を**5,742,545千円**とするものである。今回は、補正予算と基金残高の見込みについてグラフで説明します。



# 令和4年度 補正予算

今回の一般会計補正予算は新型コロナウイルス感染症対策事業、物価高騰対策事業、住民非課税世帯等臨時特別給付金事業、子育て世帯生活支援特別給付金事業、旧庁舎解体工事等が主な内容で、歳入歳出**68,225千円**を追加し、補正予算の総額を**4,958,255千円**とするものである。

補正額 68,225千円  
 予算総額 4,958,255千円

## 歳出の主なもの



## 【発議第2号】日之影町議会基本条例の一部を改正する条例

近年の異常気象等による台風の大型化や事前の予測が難しい線状降水帯による集中豪雨、また、今後想定される南海トラフ巨大地震など、地理的、地形的な条件の厳しい本町において、このような大規模災害から、町民の生命、身体及び財産を守るためには、町をはじめ関係機関の総合的かつ機動的な連携による行動が求められます。

このようなことから、大規模災害時における議会及び議員の役割について、日之影町議会基本条例に規定することにより、有事の対応を迅速に行うものであります。



# 「町内小学校の統廃合」について

教育長

現在のところ全く統廃合は考えていない



飯 静員 干 議

問 各学校の5年後の児童数は

教育長

現在、各小学校の児童数は3校130名 宮水小69名 高巣野小33名 日之影小28名 5年後の児童数は3校112名 宮水小69名 高巣野小22名 日之影小21名

問 給食業務委託と併合して、統廃合の考えはないか

教育長

学校給食委託業務については来年度業務委託へ移行する。5年前の平成30年度から本年度までの児童数の推移を見た時には減少傾向にあるが各学校とも一定数を保っている。各学校が地域コミュニティの核としての役割もある。地域環境等を踏まえ、当分の間、統廃合



【七夕飾りつけをする児童の様子】

教育長

問 統廃合した場合のメリット、デメリットは

しない方向で、地域に根差した各小学校ならではの教育の充実を図っていく。

学校統廃合のメリット・デメリットは多岐にわたっており、学習面・生活面をとつても、それぞれ一長一短がある。今後も児童数の動向や保護者、地域の意見等注視しつつ、小規模校ならではの学校教育の充実を図っていく。

# 農林業生産資材等の価格高騰への対応は

町長

町独自の支援策を検討している



小 谷 幸治 議 員

問

燃料、肥料、飼料等の原材料価格高騰で生産経費が上昇している中、農林業の経営安定対策は

町長

農業、畜産業、林業とも生産資材などの高騰が続くことが予想されることから、農林産物の出荷価格や生産コストの動向を注視し、生産者、事業者との協議を踏まえ、関係機関と連携して必要な取り組みを行っていく。

問

令和4年度の「水田活用の直接支払交付金」制度の見直しが行われ、交付対象水田については、「現場の課題を検証しつつ今後5年間（令和4年～8年）に一度も水張りが行

町長

「経営所得安定対策事業」の申請受付において、丁寧に説明を行う。また、生産者からの意見を集約して、国や県に要件の緩和などを要望していく。

われない農地は、交付対象水田としない」とする方針が示され、町も影響が及ぶことから、町の今後の対応は



【町の特産品である ほおずき】



過去の一般質問から住宅整備について

町外からの通勤者を呼び戻すには、また、流出者を防ぐには

**町長** 町有地の有効活用により、公営住宅建築の検討を行う  
また、民間資金による住宅建築の推進を行う



野 員 議 員  
河

**問** 過去2回にわたって、八戸のブロック工場跡地3800㎡の有効活用について質問しているがどのように検討しているのか

**町長** ブロック工場跡地については、八戸地区の中心部に位置しており、大変有効な土地と考えているところであるが、公営又は民間で住宅等を建築する場合には、土地の取得が絶対条件となるとお答えさせていただいた。町としても子育て支援対策の充実、公営住宅の老朽化対策を図るとともに、若い世代の定住を促すための新たな住宅整備は必要であると考えているので、今後、八戸地区中心部における住宅等の建築については、町有地の活用などを視野に入れ、検討

していききたいと考えている。

**問** 日之影町の職員132名中44名が町外からの通勤者。この人達を町に呼び戻す、又、流出者を防ぐには、住宅整備を進めるなら町内に残るのではと考えるが、町長の考えは

**町長** 町職員を含め若い世代の方々が定住し、日之影で子どもを育てたいと思っていた、ただけるよう、給食費や医療費の無償化、教育の充実に取り組んでいるところである。若い世代の方々の定住を促すためには、時代に即した住環境の整備は必要不可欠な課題であると考えている。住環境を整備することにより、定住の促進を図ることが人口減少の抑制につながることを考えているので、引き続き、町有地の有効活用による、公営住宅建築の検討を行うとともに、民間資金による住宅建築の推進を行っていききたいと考えている。

宮交バス「延岡〜高千穂線」の支援は

**町長** 国、県、沿線自治体の補助金で支援



信 英 員 議 員  
工 藤

**問** 宮崎交通が市町村間で運行するバス路線「延岡〜高千穂線」の支援について

**町長** 宮崎交通の欠損額に対して、国からの補助金に併せて、宮崎県、日之影町、高千穂町、延岡市が協調して補助金を交付することで、安定的な運行継続をしている。

**問** 宮崎県バス協議会で宮崎交通が運用する27路線のうち24路線を地域コミュニティバス、もしくは新規事業者に移管しコスト削減を行うとする方向性が示されたが町長の見解は

**町長** 宮崎交通による運行から広域コミュニティバスへの転換を含め

**町長** た、持続可能な公共交通の確保を図る必要性が出てきたので、各協議会において「延岡〜高千穂線」の在り方について検討を重ねている。この路線は、なくてはならない公共交通であるので、引き続き国に働きかけを行いながら、現在の支援体制を継続していききたい。

**問** 消防団員の活動支援を行う支援隊の今後の在り方は

**町長** 現在370名の方が登録いただいており、定額と団員数に応じた団活動の支援を行っている。今後、出勤した活動に対して、手当、補助費等の支援も可能であるので協議、検討していききたい。

**問** 「消防団協力事業所表示制度」について

**町長** 制度の内容検討を図りながら、新たな消防団員の確保に向けた取り組みを進めたい。



時代に沿った町条例を見直すべき

**町長** 地域・未来ミーティングにて反映する



甲 彦 睦 議員 斐 議

**問** 水源の里条例の見直し「水源の里支援隊」の活動範囲の拡充を求める

**町長** 本条例は平成20年に制定され、役場からの距離・高齢化率・世帯数により水源の里として定義され、支援隊の活動は重要な事業である。ほぼ、全ての集落で将来の在り方を考えていた、たく時期にきている。今年度実施する「地域・未来ミーティング」にて検討を進める。

**問** 運転免許自主返納支援事業の見直しについて

**町長** 本事業は有効な手段ではあるが、交通弱者の移動手段の確保の観点からは根本的な解決策にはならない。交通弱者に対し総合的な対策を検討する。

**問** 奨学資金条例の見直しを図り貸付金増額と返済期間の延長を求める

**総長**

現在の貸付月額は高校生1万5千円・大学生3万円、希望者に応じて入学一時金高校生30万円以内・大学生60万円以内の貸付を実施している。返済に関しても、免除や延長の方法も本町の条件が劣っていると感じていない。又、増額や返済期間の延長を図ることにより本人の負担が大きくなると予測する。



【草切りの様子】

産業振興の展望は

**町長** より良い町づくりの推進に努める



高 英 嗣 議員 舘 議

**問** 報道機関の告知効果もあり天神山ツツジ公園への来園者も例年より多く感じられたが、観光産業を取り巻く現状と課題は

**町長** 移動規制の緩和や情報誌の掲載、県内企業のCMに、「つつじ公園」をはじめ、町内の観光情報を放影いただいたことで、来園者、道の駅の来店者の増加に繋がった。つつじ園では、開花時期に合わせて、病院及び役場駐車場の利用等について、案内看板設置をしたが、対応が不十分ではないという意見もあった。今後は、近隣施設とも相談しながら、高齢者や車椅子利用者に対して、おもいやり駐車場を確保するなど対応を検討していきたい。また、森林・自然空間を更に活かす、健康・観光・教育分野などとの連携も図り、観光産業の充

**問** 外的要因による価格高騰が見受けられる現状において、各種産業においては材料費等の高騰が懸念されているが、本町独自の対応策を構築できないか

**町長** 実、地域経済の立て直しに貢献したいと考えている。  
新型コロナウイルス感染症等の影響により、売上が20%以上減少している事業所等へ支援する独自の緊急支援事業や、観光施設に対する燃料費高騰対策事業への検討を行った。建設資材の価格も上昇傾向にあったが、県が、7月についても公共工事設計単価の改定を予定しているの、建設業に与える影響は少ないと思われる。また、プレミアム商品券についても、7月1日より販売予定であり、経済対策に繋げていけると考えている。農林業においては、関係機関と連携を図った事業を検討し、農家負担の軽減に繋げるために、定例会最終日に、本町独自の支援策を提示する。



# 関係省庁・国会議員へ要望活動

【期 日】6月29日～7月1日

【場 所】第二衆議院会館

宮崎県東京事務所

【出席者】議長他7名・事務局2名

全議員による各省庁要望を、衆議院会館会議室に職員を招き、6事項（24項目）の要望活動を行いました。

## 【抜 粋】

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

住民の心が疲弊する状況の中誰もが安全で安心して暮らせる地域社会を取り戻し、各産業の事業者が事業を継続できるよう十分な財政支援を講じるとともに、ワクチン接種継続を行えるよう医療体制の強化を図ること。

2. デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進について

デジタル技術の更なる活用を促すためにも、人材育成や、整備済みの光通信網の機器更新や維持管

理に関する費用への公的助成を行うこと。GIGAスクール構想について、柔軟に対応し強化を進めること。

3. 過疎地域支援について

過疎地域の多様な財政需要に対応するため、地方交付税措置や地方創生に係る交付金の充実・強化を図り、地域の再生・活性化に有効なソフト事業の限度額を引き上げる。

また、高齢者・生活困窮者・交通弱者への支援の充実及び、介護人材確保・育成に向けた更なる支援の充実を図ること。

4. 農業対策の充実強化について

新規就農者が増えるよう、地域の実情を鑑み年齢要件を撤廃するなど規制緩和を行い、農業従事者が将来に希望が持てるよう支援策を拡充すること。また、精液スト

ローの流出対策に努めると共に畜産農家の経営を守るためにも、子牛補給金制度の基準価格の見直しを行うこと。

5. 森林振興対策・有害鳥獣対策について

森林環境譲与税の使途と配分については、地域の実情に応じて検討し、再造林対策、自伐林家への支援を図ること。鳥獣被害防止総合対策交付金の十分な予算確保を努めるとともにジビエの推進について認証制度等見直しを行うこと。

6. 「九州中央自動車道」の早期整備について

ミッシングリンクの解消、道路ネットワークの機能強化等を推進するためにも、「防災・減災・国土強靱化のための5ヶ年加速対策」を延長し予算を安定的に確保するとともに「平底く蔵田」間の計画段階評価の早期着手を図ること。



【宮崎県庁東京事務所にて意見交換会】



【関係省庁への要望活動】



# 所管事務調査報告

## ■総務文教常任委員会

### 〔調査項目〕

町有財産の現状・利活用について

### 〔期 日〕

令和4年4月19日

### (1) 深角地区残土処理場

本用地については、「西臼杵広域農道残土処理場」及び「高千穂日之影道路残土処理場整備」として造成に係る費用は、国・県の事業として実施されている。

今回町内事業者と売買契約に至り、造成工事が進められているが、今後会社の発展と本町への貢献と活性化が期待される所である。

### (2) 旧八戸小学校跡地活用

旧八戸小学校については、廃校活用に向け企業誘致に取り組んでいる。建物の状況として、廃校となつて2年経っているが、空調設備や内装などきれいに保たれている。

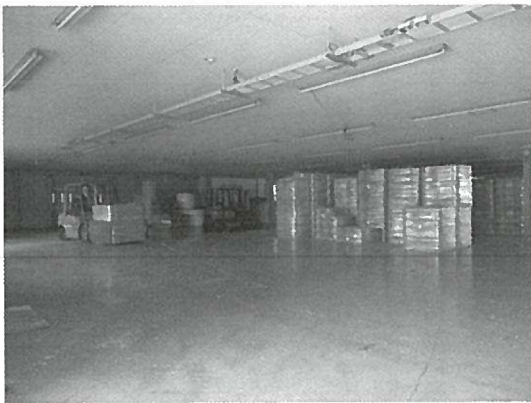
現在、公募型プロポーザル形式による募集が行われているが、八戸小学校跡地は日之影町の玄関に位置することから、世界農業遺産等の世界的なブランドをアピールする活用と旧校舎を適切に運用、管理する企業団体等に来ていただけることを望むものである。

### (3) 旧宮崎部品口之影工場の活用

本工場は、日之影町の誘致企業として、23年間の操業期間を経て、平成23年6月に閉鎖した、床面積3,769㎡の鉄骨造りの建物である。

現在は、JAが資材置き場として850㎡、利用している。今後、複数の会社が利用することも視野に入れた対応を検討し、あらゆる有効活用を再度検証する必要があるのではないかと考える。

また、町有財産である土地については、本庁舎、その他の行政機関、公共用財産、山林、その他の施設など、7,256,857㎡、建物については、延べ面積79,625㎡、物品における公用車は、52台の現状である。



【宮崎部品跡地】

## ■経済建設常任委員会

### 〔調査事項〕

家畜排せつ物の適正処理と有効利用について

### 〔期 日〕

令和4年4月8日

### (1) 高千穂町上川登集落協定堆肥処理施設

協定代表者他2名から説明を受け、施設整備に当たっては、約3年の計画、設計、研修を経て整備されている。堆肥舎への持ち込みは協定員ならば誰でも自由で、6か月かけた完熟堆肥については、協定員であれば自由に活用して良いとのことであり、残りの堆肥は、高齢者が中心となり「尾谷いきいき直売所」で袋詰めして販売している。

このような取り組みの結果、畜産農家は13戸から10戸に減つたものの、和牛頭数は94頭から120頭に増え、目的は達成しているとのことである。

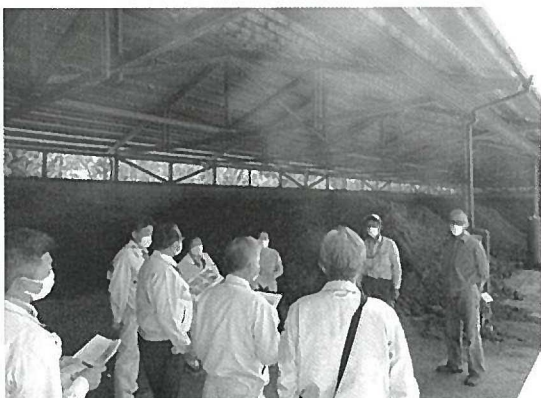
### (2) 株式会社エンザイム

建設業の関連会社であるが、広い敷地に堆肥を乾燥させるため、屋根は高く、壁をなくすことで風通しの良くするなど、工夫された木造の堆肥舎であった。

高千穂町内の畜産農家が定期的に

堆肥を持ち込み、それに特許であるUE酵素(10kg単価25,000円)配合することで臭いもなく、農業の基本である土づくりに最も適した完熟堆肥ができることと、販路も熊本、JA、地元農家など順調に伸びている。

以上、2件の調査を行ったが、高千穂町上川登集落協定の取り組みは、協定員の理解のもと、中山間地域直接支払制度の有効活用により成果を上げている事例である。また、堆肥についても、完熟堆肥を作ることによって活用や販路も拡大できると思われる。本町も、JA等と連携し、このような施設を作ることにより、まだまだ増頭が見込めると思われる。



【上川登集落協定堆肥処理施設】



# 表紙者紹介

今回は、日之影町小・中学校の校長先生方をご紹介します。



宮水小学校  
森 康彦 校長

【出身地】串間市【年齢】56歳【趣味】マラソン・登山

(問) 日之影町の印象は？

(答) 大自然に囲まれて、すぐに気に入りました。日之影の自然に魅せられて、今はすっかり登山にはまっています。

(問) 宮水小学校の生徒はどんな子ども達ですか？

(答) とても素直でかわいい子ども達です。可能性を大いに秘めている子ども達ですので、さらにたくましく人前でも堂々とふるまえる子ども達に育てていきたいです。

(問) 先生になって良かったこと、大変だったことは？

(答) 良かったことは、かわいい子ども達と共に成長しながら、楽しい時間を過ごすことができること。大変だったことは、台風、熱中症、コロナなどの危機管理です。



高巣野小学校  
三浦 哲至 校長

【出身地】佐土原町【年齢】56歳【趣味】ドライブをして県内のおいしい店めぐりをする

(問) 日之影町の印象は？

(答) 自然豊かで、人が優しい町です。

(問) 高巣野小学校の生徒はどんな子ども達ですか？

(答) 明るく元気で、人懐っこい子ども達。礼儀正しくて、あいさつがしっかりできます。

(問) 先生になって良かったこと、大変だったことは？

(答) 教え子達が立派な社会人になっていること。大変だったことは、単身赴任が長いこと(10年目)です。でも、単身赴任も楽しんでおります。



日之影小学校  
隈 元辰男 校長

【出身地】都城市【年齢】58歳【趣味】ドライブ

(問) 日之影町の印象は？

(答) 自然が豊かで、空気がおいしいなあと感じています。町の方々が笑顔で優しく対応してくださって居心地のよい所だと感じています。

(問) 日之影小学校の生徒はどんな子ども達ですか？

(答) 素直で、何事にも一生懸命取り組む子ども達です。

(問) 先生になって良かったこと、大変だったことは？

(答) 大人になった教え子達から声をかけてもらった時は、この仕事をやっていて良かったなあと思います。大変だったことは、コロナ禍で学校が休校になった時の対応が大変でした。



日之影中学校  
中 窪 順一 校長

【出身地】小林市【年齢】56歳【趣味】散歩(目標は1日一万歩)

(問) 日之影町の印象は？

(答) 自然が豊かで、人が優しく、歴史と伝統のある町という印象です。

(問) 日之影中学校の生徒はどんな子ども達ですか？

(答) とても素直で、あいさつや言葉遣いがよく、優しい生徒が多いです。

(問) 先生になって良かったこと、大変だったことは？

(答) 大変だったことはもちろんありましたが、それよりも良かったことの方が断然多いです。何より教え子達が立派な大人になっている姿を見られることが嬉しいです。

## ■議会傍聴のご案内

次回の定例会は9月の開会となります。皆様の傍聴をお待ちしております。

お気軽にお問い合わせください。その他議会に対するご意見等もお聞かせください。

◎問い合わせ先 議会事務局 Tel87-3808



# フォトコーナー

今回は、各小学校、中学校の学校行事と町内の行事を紹介します。



【宮水小学校】6月13日(月) 田植え



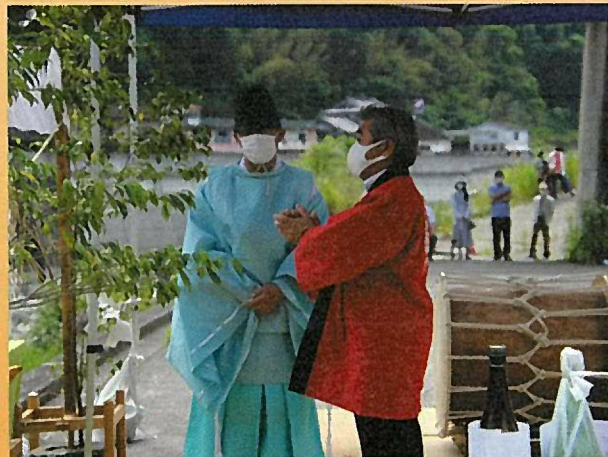
【高巣野小学校】5月25日(水) 梅ちぎり



【日之影小学校】6月8日(水) 田植え



【日之影中小学校】5月15日(日) 体育大会



【五ヶ瀬川安全祈願祭】5月29日(日)



【グラウンド・ゴルフ大会】5月31日(火)

## 編集後記

夏本番!!日差しが強くなり蝉の声も最高潮になりました。

6月第2回定例会が開会され6名の議員より一般質問が行われました。傍聴者においては今回、新規採用の町職員が研修の一環として傍聴しました。他にも多数の町民の皆様にお越しいただきました。ありがとうございました。

6月19日は「教育の日」で町内の小中学校の授業公開がありました。小学校は町内3校による合同授業があり参観しましたが、子ども達はとても明るく元気で私が活力をもらいました。子どもは日之影町の宝です。学校と地域が一体となり育んでいきましょう。

工藤英信

### 発行責任者

議長 一水輝明

### 議会報編集委員

委員長	高舘英嗣
副委員長	工藤英信
委員	小谷幸治
委員	小川輝久